

広報誌に掲載した写真は、希望
するご家族などにお渡します
ので、ご連絡ください。
政策企画課 ☎ 30-0205

Topic 04 練習の成果を披露

ジュニア芸術舞台交流体験

令和5年度ジュニア芸術舞台交流体験「あつまれ！舞台っこ～舞台づくりで芸術交流しよう～」が2月4日、文化の杜交流館コモッセで開催されました。このイベントは、市内で活動する子どもたちの団体やサークルの活動を、コモッセ文化ホールの本格的な音響照明を使って披露し合うもので、子どもたちのさまざまなジャンルでの交流と芸術性の向上を図ることなどを目的に毎年開催されています。

ステージでは、日ごろ市内で民謡やダンスを習っている子どもたちが練習の成果を披露し、息の揃った演舞などに会場からは大きな拍手が送られました。また、落語家の立川志の太郎さんによる落語の所作や小話を学ぶワークショップも行われ、参加した子どもたちが見よう見まねで体験。最後は、立川さんが古典落語を披露し、会場には大きな笑い声が響きました。



Topic 05 小豆沢自治会が優秀賞

国インフラメンテナンス大賞



八幡平の小豆沢自治会（齊藤桂三会長）が「第7回インフラメンテナンス大賞」の林野分野において優秀賞を受賞しました。同自治会は、地域住民による草刈り作業や倒木処理、側溝の土砂除去などを継続的に実施するなど、林道の利用者である自治会と市の協業による林道メンテナンスの活動が高く評価され、県内初の受賞となりました。

Topic 06 柳沢さんが最高賞を受章

交通栄誉章「緑十字金章」



令和5年度交通栄誉章「緑十字金章」を柳沢善一郎さん（写真中央）が受章しました。金章は個人に対する最高賞で、秋田県では唯一の受章です。柳沢さんは、免許取得以降50年近く無事故無違反を続けているほか、鹿角交通協会の初代青年部長や理事などを歴任し、地域の交通安全のリーダーとして精力的に活動してきた成果が認められました。

Topic 01 幻想的な光の世界へ

焚き火&キャンドルナイト

雪で作ったスノーキャンドルの明かりが幻想的にライトアップされる「焚き火&キャンドルナイト」が1月27日、道の駅かづのあんとらあで開催されました。このイベントは5年目を迎え、今年は深刻な雪不足で例年に比べスノーキャンドルの数は減ったものの、約千個のキャンドルが並べられました。

夕方になり日が沈むと、キャンドルと広場中央に設置された焚き火台に明かりが灯され、会場を温かく優しい光が包み込みました。その幻想的な空間の中で、津軽三味線奏者の渋谷幸平さんによる特別ライブと大曲の花火職人による冬花火ショーが行われ、迫力ある音色と大輪の花火が会場に華を添えました。

また、この日は夕方まで、武蔵野大学の学生が企画したスノーアクティビティ「ストラックアウト・パターサッカー」を会場内で体験することができ、子どもを中心に楽しむ様子が見られました。



Topic 02 KAZUNO ロボリンピック 2024 ドローン操縦に挑戦!!



子どもたちにもものづくりなどの楽しさを伝えるため、毎年開催している「KAZUNO ロボリンピック2024」が、2月4日に交流センターで開催されました。参加した子どもたちは、パソコンを使ってドローンを操縦し、離陸や移動などさまざまな動きを読み込ませるプログラミングを行い、楽しさや難しさを体感していました。

Topic 03 演劇を楽しむ会が受賞

令和5年度秋田県芸術選奨



市民劇団「演劇を楽しむ会（村木哲文会長）」が令和5年度秋田県芸術選奨において、特別賞のふるさと文化賞に選ばれました。同劇団が令和4年に開催した第30回記念公演「新・サクラサク」は、出演者と観客が一体となって楽しめる場を創出。30周年記念誌「人間力」の発行などと合わせ、文化芸術の振興に貢献した取り組みが高く評価されました。